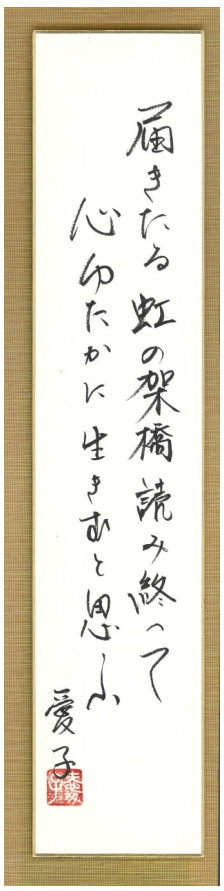
虹の架橋は足利屋・さくらもーるアスクが毎月１日発行する地域新聞です。

虹の架橋

第３００号
令和２年８月1日発行
企画・編集　松﨑　靖
発行　㈱足利屋洋品店
みどり市大間々町4-1380（〒376-0101）
TEL 0277−73−1212
Fax 0277−70−1066

今月の題字
須藤昭男さん
（みどり市笠懸町）

人口５万人のみどり市の市長さん。「現場主義」を掲げて「豊かな生活創造都市」を目指しています。須藤市長さんは「靖っちゃん日記」の愛読者でもあります。



お陰様で創刊三百号！

平成七年九月に創刊した虹の架橋は今月で三百号を迎えました。二十五年間、休むことなく発行できたのは、読んで下さる方々からの温かい励ましの言葉や友人、家族の支えがあったお陰です。

毎月、ご縁のある方に書いていただいている「虹の架橋」という題字も三百人となり、人とのつながりが大きな財産になっていることに改めて気づかされました。

記念誌を作成します

創刊三百号を機に、記念誌を作成することにしました。読者の方々からのご感想なども掲載させていただき充実した記念誌にしたいと考えております。掲載させていただいた方全員に「虹の架橋三百号記念誌」を進呈、更に抽選で記念品もご用意いたします。

ご応募はハガキ、メール、ＦＡＸなど何でも結構です。

宛先は〒376−0101みどり市大間々町大間々1380足利屋虹の架橋プレゼント係。

ｆａｘは0277−70−1066

メールはinfo@ashikagaya.jp

締切は八月二十日（木）です。

皆様からのお便りを心からお待ちいたしております。

小耳にはさんだ いい話
（文責・靖）
《300》

一引き 二運 三力

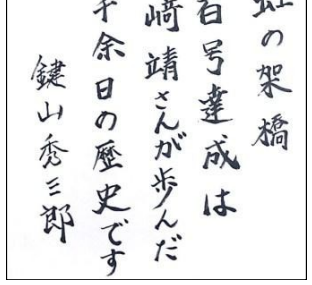
社会教育家の田中真澄先生が『幸せな人生を歩むための８つの法則』という本を出版されました。この本の中で田中先生は「人生を左右する三大要素は、一引き、二運、三力」と言っています。人様とのご縁を大切にし、ご縁をいただいたご恩に感謝し、ご恩に報いる努力を続けていると、また次なるご縁に繋がっていくと説明しています。

田中真澄先生と初めて出会ったのは、虹の架橋を発行して間もない平成８年のことでした。平成８年２月２０日消印の、田中先生から初めて頂戴したおハガキは、虹の架橋を続ける原動力となり、私にとって人生の大切な宝物になっています。

田中先生からのお便りには「先般の講演会では最前列で終始ご熱心に聴いて下さり、私の名刺を差上げるご縁ができましたことを大変嬉しく存じております。

ところで「虹の架橋」を早速拝読いたしました。大間々のことがよく理解でき、とても参考になりました。豊富な情報収集のご努力に感服しております。きっとこの新聞は号を重ねるごとに読者を作っていかれ、将来は大間々町における貴重な情報源になっていくのではないかと存じます。松崎社長様の益々のご発展をお祈りいたします」と綴られていました。

虹の架橋が百号になった節目に読者の板谷愛子さんからいただいた短歌の色紙や二百号を迎えた際に尊敬する鍵山秀三郎さんからいただいた色紙など、号を重ねるごとに多くの方々とのご縁が深まってきました。改めて「引き」の有り難さを実感しています。



世界一小さな 足利屋 トイレ美術館

「虹の架橋」創刊号のメインの記事は「足利屋にはトイレ美術館があります」という内容でした。その頃の足利屋のトイレは古い水洗式でしたが三十年前に鍵山秀三郎さんという人生の師と出会ってから毎朝、トイレを磨き、お香を焚いています。

２５年前の創刊号はシャガールのポスターの切り抜きを展示しましたが三百号はリトグラフを展示致します。足利屋のトイレをお気軽にご利用下さい。

今月の絵《３００》
シャガール『幸福の花束』

靖ちゃん日記

令和二年七月十九日（日）

毎日新聞のインターネット版ニュースで、足利屋が製造販売しているみどモスとぐんまちゃんのマスクが紹介されて以来、全国各地から注文が入ってきている。十一日以降はネットでの注文が更に増えて不思議に思っていたが、桐生市出身の競艇選手・毒島誠さんがツイッターで、ぐんまちゃんのＴシャツを着て、足利屋製のみどモスのマスクをした写真を公開し、足利屋の通販サイトのアドレスまで紹介してくれていた。イケメンの毒島選手には熱烈な若い女性ファンや中高年のファンがたくさんいた。

マスクを発送する時に、みどモスの一筆箋に手書きで注文してくれたお礼とゆるキャラグランプリの投票をお願いしている。マスクを送った若そうな名前の女性から「とても素敵…」というお礼のメールが届き、年甲斐もなく喜んだ。でも、素敵なのはオジサンじゃなく、みどモスだった。

この花は何だったっけ？ボケの花

木や花の名前をよく知っている人に会うと羨ましく思います。近頃は、知っていたはずの花の名前も忘れ、情けなくなってしまう毎日です。

先日、スマホで草花の写真を撮るだけで花の名前や花言葉や育て方がわかるアプリを見つけ、花を調べるのが楽しみになりました。

最近は人の名前を忘れることも多くなりました。相手の写真を撮るだけで名前がわかれば便利だと思い、試しに自分の顔を撮ったら「植物が見つかりません」という答えでした。私は植物的人間ではなくケダモノかもしれません。

ボケナス

虹の架橋⇧検索で、インターネットからでもご覧いただけます。

第三百一号は九月一日（火）発行予定です。

❤やっちゃんの似顔絵提供：ひさかさん